

変わる!! 高校入試

2020年度から小学校を皮切りに実施される新学習指導要領を受けて、英語教育は大きく変わります。これを受けて、高校入試もすでに変化し始めています。これからの高校入試に必要なのは、どういった力でしょうか。

5つの領域を評価

新学習指導要領では、英語の5つの領域「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」を総合的に育成することが求められています。これを受けて、高校入試においてもこれまでほとんど行われなかった「話す」力を測る問題が出題されるなど、英語の5つの領域を評価する方向に変化しつつあります。

例えば東京都では、2022年度入学の試験から新たに「英語スピーキングテスト」の導入が予定されています。また大阪府では、2017年度入学の入試から、スピーキングテストのある民間の資格・検定試験のスコアや級などを入試の英語の得点に換算する制度が始まっています。

自分の考えを表現する問題の増加

「書く」力を図る設問においては、「論理的思考力」が求められる問題が増加傾向にあります。

例えば2019年度の埼玉県公立高校入試(学校選択問題)では、「次の情報リテラシーについての英文を読んで、あなたの考えを英語で書きなさい」というように、

時事的な内容について自分の考えをまとめて書く英作文の問題が出題されました。

目的に応じた「読む」力の必要性

従来から出題されているリーディング問題にも、変化が見られます。近年は300～700語程度の長文読解問題が出題されており、英文を読む分量は増加傾向にあります。

また従来多かった学校生活や家庭生活などの日常的话题に関するものだけでなく、社会問題や科学を題材としたグラフを含む読み取り問題も出題されています。設問は、文法的な知識そのものを問う設問はほとんどなく、英文の内容把握を問うものが主流です。限られた時間の中で大量の長文を読み解き、こうした設問に答えるには、目的に応じて読み方を工夫し、多くの情報を短時間で処理する力が必要になります。

これから求められること

こういった高校入試の改革は、中学校の英語教育の現場で5つの領域をバランスよく育成し、実際のコミュニケーションの場面で活用できる英語力の習得を促すことがねらいであると言えるでしょう。高校入試は、今後もさらに変化していくことが予想されます。引き続き傾向の変化を注視することが必要です。

Q3

扱う英文の量が増えて、
中学生がきちんと
理解できるか心配です。

教科書の
リーディング教材は
時間がかかるから
十分に組み合わせていない…

最近は高校入試でも
英文を読む量が
増えているけど
どう対策すればいい？



これからは「高速処理」をして読む力を育てることが求められます。

敬愛大学教授 / 元 文部科学省教科調査官
こうご ひであき
向後 秀明先生

リーディングをする上で大切な力

- リーディングをする方法には、主に次の3つがあります。
- ①スキミング(scanning)：広告、パンフレット、電子メールなどから自分が必要とする情報を得る。
 - ②スキミング(skimming)：説明や物語などを読んで概要(=全体像)や要点(=主要な情報)を把握する。
 - ③詳細理解(reading in detail)：説明などを読んで要点や細部の情報を把握する。

どの読み方をするかは、例えば、話題について様々な考え方があることを知るためにスキミングするというように、読む目的(=何ができるようになるために読むのか)によって決まってきます。新課程の中学校では扱う英文の量が従来よりも増えることが予想されますが、特にリーディングにおいて重要になってくるのは、多量の英文からできるだけ短い時間で必要な情報や概要、要点を把握すること、つまり「高速処理」する力です。この力は、高校入試においてもキーとなります。

キーワードは…

「読む目的」「高速処理」「意味を推測する力」

「高速処理」できる力を育成するためのポイント

“わかりやすい授業”をしなければならないという気持ちにとらわれるあまり、ついで文ずつ和訳したり、日本語で長い説明をしたりしがちになります。しかし、そのような指導ばかり続けていると、全て日本語に置き換えないと気が済まない生徒を生み出す結果につながります。情報や考えなどを目的に応じて短時間で収集することが求められるこれらの時代では、リーディング(やリスニング)において未知の語に出会っても、そこで止まってしまうずに、前後の文脈から意味を推測して読み(聞き)続けていく力が重要になります。

このことを教師・生徒双方が理解した上で、特に中学校段階では、詳細に理解を求める場面はできるだけ限定することが望ましいでしょう。話題は何か、筆者が最も伝えたいことは何か、それについてどのような補足をしているか、つまり、概要や要点の把握からスタートし、多量の英文をダイナミックに処理できるようになることを目指しましょう。

Here We Go! は…

目的に応じて読む力を鍛える教材を用意しました。

Daily Life【実生活でも役立つ】

- 実社会に即した具体的な場面が設定された題材を用意しました。

3年 p.64 Daily Life 3



Read

1. このポスターは何を呼びかけているでしょうか。
2. 次のことが書かれている部分に線を引きましょう。
(1) 当日、どの時間帯にどこへ行けばよいか。(——)
(2) 自分で用意する必要があるものは何か。(~~~~)
3. ペアになり、上の(1)(2)以外にポスターから得られる情報を共有しましょう。

New Words

TIPS for Reading

推測しながら読む
まず、ポスターが何を呼びかけているかを確かめましょう。ここでは、イベントの日時や注意事項などが書かれていると推測できます。

読み方のコツ(TIPS)を解説
題材や目的に応じた読み方を紹介しました。

- ・ 要点と詳細、事実と感想
- ・ 図表やグラフ など

必要な情報を読み取る
(スキミング)設問

広告、パンフレット、ポスターなどから、自分が必要な情報を読み取る力を養う課題を設定しました。

Let's Read【考えを深める】

- まとまった分量の英文を読み、目的に応じて読む力を高められる教材を用意しました。
- 物語から今日的な課題まで 豊富な題材を、さまざまなテキストタイプで掲載しています。

文章全体を読んで要点を捉える(スキミング)設問

まとまった分量の文章を読む時に必要になる、話の要点を把握する力を育成する課題を設定しました。

読んだ内容について考える設問

発展的な活動として、自分の気持ちや考えを表現する力の育成につながる問いを設けました。

Read

セヴァンさんが聞いている人にいちばん伝えたいことは、どのようなことだと思いますか。文章を参考に、____に入る語句を書きましょう。

I want you to _____

Speak

1. セヴァンさんのスピーチで共感できる部分と共感できない部分はどこですか。グループになり、自分の考えを伝え合しましょう。
2. あなたが“Changing the World”という題名でスピーチするとしたら、どのような内容について話してみたいですか。

Think

3年 p.101 Let's Read 3

Then why do you go out and do the things you tell us not to do?
Parents should be able to comfort their children by saying, "Everything's going to be all right." "We're doing the best we can," and "It's not the end of the world." But I can't say that to my anyone. My father always says what you do, not what you say. You grow up. I challenge you, please make your actions match your words. Thank you for listening.

New Words
(comfort (kʌmft) v.)
(grow up (grəʊ ʌp) v.)

After

セヴァンさんが聞いている人にいちばん伝えたいことは、文章を参考に、____に入る語句を書きましょう。

I want you to _____

Think

1. セヴァンさんのスピーチで共感できる部分と共感できない部分はどこですか。グループになり、自分の考えを伝え合しましょう。
2. あなたが“Changing the World”という題名でスピーチするとしたら、どのような内容について話してみたいですか。

[517 words]

Here We Go! にお任せください